

お知らせ

愛媛医療センターでは、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。本書面
で開示します以下の研究では、患者さまのカルテの記録や通常診療の範囲で行った検査の
データを使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方、カルテや保存されているデータを利用すること
をご了承頂けない方は、当施設までご連絡下さい。

【研究課題名】

非結核性抗酸菌症に対する胸腔鏡下手術に対する検討

【研究期間】

2024年5月から2026年3月まで

【研究責任者】

愛媛医療センター 外科 湯汲俊悟

【研究の目的】

非結核性抗酸菌症(以下 NTM)に対し胸腔鏡視下手術を受けられた方に関して、診療録より
術後死亡を含めた術後合併症発生率、術後培養試験陰性化率を明らかにする事を目的とし
ます。

【研究の方法】

対象となる患者様; 2015年1月から2024年3月の期間に愛媛医療センターでNTMに
対し手術を受けられた方の診療録を対象とします。

利用するカルテ情報; 年齢、性別、抗酸菌培養結果、画像データ、術前抗生剤使用期間、術
後ドレナージ日数、術後入院日数、術前/術後使用抗生剤

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者様を直接特定できる情報を除いて匿名化します。データ
はインターネットにつながっていないパソコン上で解析され、パスワード付きの電子媒体
に保存するため、個人を特定できるような情報が外にもれることはありません。また、研究
結果は学会・学術雑誌等に発表される予定ですが、発表に個人を特定できる情報は一切含ま
れません。

<資料・情報の管理責任者> 愛媛医療センター 外科 湯汲俊悟

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は当施設までご連絡下さい。他の患者
様の個人情報の保護、および知的財産の保護等に支障がない範囲でお答え致します。